



～2025年 春の商品改定～

外装リフォームワイド 取扱開始のご案内



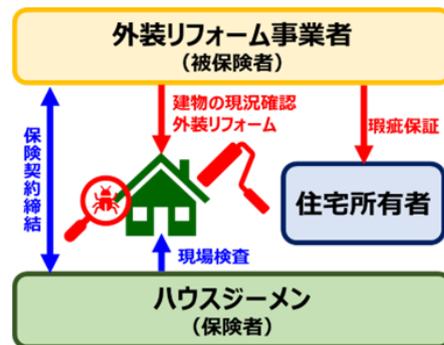
4月16日(水)付で実施する、当社保険商品のラインナップへの外装リフォームワイドの追加について、ご案内します。

メンテナンスコースの延長保証保険は、築浅住宅向けの外装リフォームでの利用という活用方法がありますが、保険の名称や本来の目的と用途が異なり分かりづらいという声をいただいております。そこで築浅向けの外装リフォームでの活用部分をスピアウトして、別商品として位置付けることとしました。

1. 保険の概要

築20年以内の築浅住宅に対する外装リフォームに「建物全体の10年保証」という付加価値をプラスすることができる築浅住宅に特化した瑕疵保険です。構造・防水の保証だけでなく、10年間の塗膜保証もプラスできます。

外装リフォームワイドは継続利用ができるので、その後の継続的な外装リフォームの獲得に活用できます。延長 type との組合せで、10年周期のものだけでなく、15年周期や20年周期の外装リフォームにも対応しています。



point

- ・築浅住宅に対する外装リフォームに長期保証という付加価値をプラスでき、その後の継続的な工事の獲得に活用できます。
- ・外装リフォームワイドは、10年周期の外装リフォームだけでなく、高耐久な塗料の仕様を前提とする15年周期や20年周期の外装リフォームを前提とした保証スキームなどにも対応します。

「建物全体の保証まではしたくない」という場合は、一般リフォーム保険を使用して、外装リフォームに保証をプラスできます。
[> 一般リフォームの概要説明資料はここから確認できます。](#)

2. この保険の type

	概要	補償期間
標準 type	外装リフォームの実施を前提とする type の外壁リフォームワイドです。初回の保険利用時や外装リフォームを実施するタイミングで利用します。	10年
延長 type	高耐久塗料の使用時など、継続加入時に実施する外装リフォームが無い場合に利用する type の外装リフォームワイドです。現況確認だけで保証を継続できます。使用している塗料の耐用年数等に応じて5年と10年から補償期間を選択できます。	5・10年

3. この保険を利用できる住宅

この保険を利用できる住宅(建物の規模による制限はありません)		
初回利用時		新築時の引渡しから20年以内の住宅(築浅住宅)
継続利用時	標準 type	外装リフォームワイドに加入中の住宅と、満了から5年以内の住宅
	延長 type	標準 type の外装リフォームワイドに加入中の住宅

補足

1. 新築後に建物の耐力性能に影響のある改修を実施した場合は、申込時点で現行の耐震基準の充足を確認する必要があります。
2. 延長 type の加入時は、やむを得ない事情で前契約の満了前に加入できなかった場合に限り、その後1年間は再加入が可能です。ただし、この場合も、満了前に加入した場合と補償の終了日は変わりません。

4. 補償開始日

	補償開始日	備考
初回利用時	外装リフォームの完了後に実施する検査の適合日	外装リフォームを10年満了日の到来前の2年間の間に実施する場合は、満了日の翌日から補償が開始します。ただし、補償オプションを利用する場合は、外装リフォームの実施日に関係なく検査適合日から補償が開始します。
継続利用時	前契約の満了日の翌日	外装リフォームや現況確認が前契約の満了後になる場合と満了の2年以上前になる場合、標準 type の継続利用で補償オプションを利用する場合は、検査適合日から補償が開始します。

5. 保険事故と補償期間

保 険 事 故				
補償区分		保 険 事 故	事故の具体的事象	備 考
標準		耐力性能に関わる事故 建物が基本的な耐力性能を満たさない	梁のたわみや床版の沈み込み	—
		防水性能に関わる事故 建物が基本的な防水性能を満たさない	外壁や窓廻りからの雨漏れ	—
オプション		塗膜補償 施工した塗膜面の膨れや剥がれ	塗装した外壁の塗膜面に膨れや剥がれが発生	延長 type で継続可
		タイル剥落補償 打診検査の対象部分を含む建物のタイルの剥落	・補修を行ったタイルが落下 ・打診検査を行ったタイルが落下	延長 type で継続可
		その他リフォーム危険補償 リフォーム工事を実施した部分が通常必要とされる性能を満たさない)	外装リフォームの耐力・防水性能に関わらない不具合事象の発生や、同時に実施した内装リフォームの不具合事象の発生	この保険事故のみ補償期間は1年・2年
補足		1. 塗膜補償の保険事故には、塗膜の色あせ(白化)やチョーキング(白垂化)は含まれません。 2. 塗膜補償は、標準 type の加入時に15年以上の耐用年数が期待できる塗料を施工している場合は、延長 type の継続利用時に補償を継続できます。(タイル剥落補償も同様に補償を継続できます) 3. 耐力性能に関わる事故と防水性能に関わる事故のいずれかを保険事故から除外することもできます。		

6. 支払限度額(保険金額)

基本保険金額	
1000万円/棟	2000万、3000万円のオプション保険金額を選択することもできます。

補償オプションの支払限度額				
	塗膜補償	延べ床面積 1000㎡未満	500万円	基本本保険金額以下で次の金額から選択することもできます。 100万円 200万円 300万円 500万円 1000万円 2000万円 3000万円 —
		延べ床面積 1000㎡以上	1000万円	
	タイル剥落補償	共通		次の金額から基本保険金額以下で選択します。 500万円 1000万円 2000万円

7. 保険料

◆戸建住宅に適用する保険料（保険金額 1000 万円・web 申込みが前提）

延べ床面積(m ²)	標準 type・10 年延長 type 共通			5 年延長 type 共通		
	一般住宅	優良住宅	OB 住宅	一般住宅	優良住宅	OB 住宅
100 未満	38,880	36,710	37,340	29,790	28,700	29,010
100 以上 125 未満	42,070	39,440	40,200	31,380	30,070	30,450
125 以上 150 未満	48,910	45,320	46,360	34,800	33,000	33,530
150 以上	66,410	60,350	62,120	43,550	40,520	41,400



1. OB 住宅には、ハウスジューメンの新築住宅かし保険を利用し、設計施工基準を S 基準とした住宅が該当します。
2. 優良住宅には、新築時に建設住宅性能評価書の交付を受けた住宅と、新築時に長期優良住宅の認定を受け、維持保全計画に定める点検や修繕を実施している住宅が該当します。

◆戸建住宅に適用する現場検査料（税抜き、施工中検査を実施なし）

延べ床面積(m ²)	標準 type			延長 type	
	標準	検査特例適用時		標準	検査特例適用時 (書面検査)
		実地検査	リモート検査		
125 未満	19,000	16,800	9,000	19,000	3,000
125 以上 150 未満	20,400	17,200	9,400	20,400	3,400
150 以上	24,800	17,600	9,800	24,800	3,800

[> 外装リフォームワイドの概要説明資料はここから確認できます](#)

[> 外装リフォームワイドの保険料表はここから確認できます](#)

本件に関する問合せ先

受付センター

03-5408-8486

info@house-gmen.com

問合せフォーム

[こちらから問い合わせフォームにアクセスできます。](#)

